

令和3年11月9日

吉岡町長 柴崎 徳一郎 様

吉岡町総合計画審議会
会長 堤 隆雄

第6次吉岡町総合計画について(答申)

令和3年6月21日付け吉企企第104号をもって諮問された第6次吉岡町総合計画(素案)について、本町の現状と将来の可能性を総合的かつ慎重に審議した結果、下記のとおり答申します。

なお、審議の過程において委員から出された意見等についても、最大限尊重されるよう要望します。

記

1. 本計画の趣旨や内容をわかりやすく周知し、公共私が多様な主体と協働して、「思いを紡ぎ、未来につなげるまちづくり 吉岡」の実現に全力で取り組まれたい。
2. 総合計画に掲げられた目標や施策を着実に具現化し、町の課題解決に向けて鋭意努力いただきたい。
3. 変動する社会情勢の中で生じる新たな課題等に対しては、適切かつ柔軟な発想をもって対応を図られたい。
4. 進捗管理にあたっては、達成目標により施策の成果を推し測るほか、行政改革の視点を取り入れた事務・事業の評価・検証に取り組まれたい。
5. 効率的な予算執行による堅実な行政経営のもと、本計画の推進に取り組まれたい。
6. 持続的な発展を見据え、「紡ぐ」を町政のあらゆる場面で共有し、すべての住民が誇りを持ち、今よりもっと住み続けたいよう、町の魅力向上に努めていただきたい。